

評価基準

	評価項目	評価内容	評価内容	配点	
外部有識者採点・意見	全体の評価	提案内容の適格性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5	10
			事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5	
		提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5
		事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。		5
	提案項目①	緊急性が高い相談の判断基準とその対応	緊急に対応を要すると思われる事案であると判断する場合の基準はどのようなものか。		5
			緊急性が高いと判断した場合の連絡体制や関係機関との連携等の対応方法はどのようなものか。		5
	提案項目②	相談内容の分析と対応	相談事業の検証に係る資料をどのように作成されるのか。		5
			電話相談、来所相談などに繋げるための有効的な手法はどのようなものを提案しているか。		5
	提案項目③	相談体制	様々な相談者が想定される中、コンピュータ等の機器をどのように活用・運用し、相談体制を整備するのか。		5
			相談員の保有する関係資格と具体的な配置方法及び相談員の資質向上に向け、どのような取組を行うのか。		5
	提案項目④	その他 応募者独自の提案	当課が仕様書により示す業務内容の他、応募者のもつ技術・ノウハウを生かした独自の提案があるか		5
			上記の提案が事業の趣旨に沿う有意義なものであるか。		5
小 計				60	
客観的評価項目	業務実施面	業務実施体制	提案内容を実施できる人員が確保されているか。		10
		業務実績	本事業と同種・類似業務の実績があるかどうか。		10
	府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること	府内に本店がある	5	5
			府内に支店、営業所等がある	3	
			上記以外	1	
	価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)			15
小 計				40	
合 計				100	